

項 目	評価指標	評価資料	アンケート結果					評定	・評価の分析、考察 ○改善策	今後の改善の方策 (学校関係者評価委員会から)	%	
			4	3	2	1	無					
教育目標	「自ら学び なかよく励む子の育成」の達成に向けて、具体的に教育改善している。	教職員	3	8	0	0	0	A	・保護者や地域の肯定的な意見が多い。今後、さらに確かなものとする取組が望まれる。 ○これからも委員会活動、縦割り班活動など今ある活動を生かし、児童自ら課題を見つけられるように支援していく。		99%	
		児童										
		保護者	20	34	0	0	5					
		地域住民	14	11	0	1	0					
学力・ 学習習慣	基礎・基本の充実を図り、確かな学力の定着・向上に向けて積極的に取り組んでいる。	教職員	6	5	0	0	0	A	・児童と保護者の評価に差がある。 ・学力定着調査、診断調査の結果を参考にして取組を改善していきたい。 ○計算や漢字のドリル（朝の活動、自主学习） ○家庭学習の手引きの活用 ○自主勉強ノートの充実と工夫 ○補習時間の効率的な活用 ○個別指導の工夫 ・発表の仕方について、上島町統一版を作成したものの、本校でも他校でも機能していない。発達段階に応じた発表の仕方の指導を検討する必要がある。また表現の場を多く設け、大きな声で発表できるよう励ましていきたい。	・学力の定着については児童と保護者の評価に差がある。 ・学力定着調査や診断調査の結果を参考にしながら、取り組みの改善を行う。 ・表現の場を多く設け、大きな声で発表できるよう励ましていく。	96%	
	児童	61	24	0	1		A					
	保護者	16	33	5	0	5						
	地域住民	9	15	0	1	1						
	望ましい学習習慣・学習態度（家庭学習も含む）を育成している。	教職員	2	8	1	0	0	A				88%
		児童	64	16	4	2	8					
		保護者	14	30	12	0	3					
		地域住民										
	児童は、発表の仕方が身に付いている。	教職員	1	10	0	0	0	A				83%
		児童	56	23	7	0	6					
		保護者	5	35	15	4	1					
		地域住民										
学習指導	指導法や指導体制の工夫・改善に努め、分かる授業づくりに取り組んでいる。	教職員	3	8	0	0	0	A	・昨年度と比べかなり高評価を得ている。今後も、研究授業に取り組んだり、ゲストティーチャーなど、地域人材の活用が増やす方法を考えたりしていきたい。 ○自力での問題解決場面を設定し、解決方法を話し合わせる。 ○特色のある活動は、HP等で発信する。 ○朝の時間の充実を図る。 ○基礎的な計算練習を増やす。	97%		
	児童	77	8	1	0	11						
	保護者	29	21	4	0	5						
	地域住民	17	9	0	0	0						
	学習の充実のために、自然・文化・人など、地域の特色を生かしている。	教職員	7	3	1	0	0	A				96%
		児童	64	19	1	2						
		保護者	24	28	1	0	6					
		地域住民	13	10	2	0	1					
心の教育	望ましい人間関係づくりができています。	教職員	2	10	0	0	0	A	・管理職が教職員の人権感覚を高める研修を率先して行った。 ・人権教育参観日には、保護者と児童も参加しての話し合いが行われ、その後の感想では、高評価が得られた。	・人権教育を充実させていくことは大切である。しかし、同和問題学習を行わないで人権教育を行ったとは言えない。これからも人権・同和教育の充実をしていってほしい。	96%	
	児童	76	8	2	0							
	保護者	20	29	3	1	6						
	地域住民											
	児童が命の大切さを実感できる教育の充実が図れている。	教職員	2	8	2	0	0	A				98%
		児童	79	7	0	0						
		保護者										
		地域住民										
	人権・同和教育を計画的に実践している。	教職員	4	8	0	0	0	A				98%
		児童	70	13	3	0						
		保護者	28	26	0	0	5					
		地域住民	14	10	1	0	1					
学校体育	体育の時間や遊びなどを通して、体力づくりを進めている。	教職員	8	4	0	0	0	A	・体力向上が図られている。全員で取り組むよさは、将来の記録向上につながる。		95%	
児童	61	18	8	0								
保護者	34	20	0	0	5							
地域住民												
特別活動	学校行事等は、創意工夫を生かし、充実している。	教職員	5	7	0	0	0	A	・運動会、人権集会等で工夫を凝らしながら、地域と交流できた。		97%	
児童	67	16	2	0								
保護者	28	27	2	0	2							
地域住民												
生徒指導	児童一人一人にアンケートや教育相談などを実施し、全校職員が協力して、問題の早期発見・早期対応が図れている。	教職員	4	8	0	0	0	A	・昨年度に比べて、保護者からの評価がかなり低くなっている。教育相談やQ-U検査を行い、気になる点を情報交換し早期対応に努めるとともに、家庭との連携に努めたい。	・挨拶をしっかりするという意識を児童・生徒に育ててほしい。 ・いじめが見えにくくなってきている。本人たちは「遊んでいる」と言っているが、限度を越えたものもある。大人はしっかりと見ていかなければならない。 ・家庭からの評価が昨年よりも低いが、家庭では児童の生活の様子を把握しているのか。また、生活態度について指導はしているのか。疑問を感じるところがある。 ・共稼ぎの家庭が増えているが、親は下校後の児童の様子を知っておいてほしい	94%	
児童	60	21	5	1								
保護者	15	33	2	0	9							
地域住民	12	11	1	1	1							
基本的な生活習慣	基本的な生活習慣の育成ができています。	教職員	1	11	0	0	0	A	・家庭と連携して指導していくことが必要である。 ○家庭ごとの関心の差を埋めていけるよう、協力を呼び掛ける。 ・児童と保護者との温度差が大きい。家庭や地域で挨拶ができにくい子がいる。 ○家庭への感謝や地域とのつながりについて考えさせながら、挨拶を進めていきたい。		90%	
	児童	53	24	5	4							
	保護者	19	32	7	0	1						
	地域住民											
	進んで気持ちのよいあいさつができています。	教職員	3	9	0	0	0	A				91%
		児童	73	11	2	0						
		保護者	10	36	11	1	1					
		地域住民	16	8	2	0	0					
進路指導	将来の夢や希望について、話したり、考えたりする機会を設けている。	教職員	0	6	5	0	0	A	○将来の夢について考える機会を多く設定したり、道徳教育の充実を図る。 ○スピーチなどを通して、自分の思いを表現する場を設けるようにする。		86%	
児童	63	13	6	4								
保護者	17	33	6	1	2							
地域住民												
学校安全	非常時に適切に対応できるような訓練や指導ができています。	教職員	6	6	0	0	0	A	○今年は、警報時に児童の引き渡しを実施した。実施して分かった課題があるので、改善していきたい。		97%	
児童	71	12	0	3								
保護者	25	27	3	0	4							
地域住民	15	11	0	0	0							
特別支援教育	コーディネーターを中心に、特別支援体制を整え、協力して支援している。	教職員	1	12	0	0	0	A	・例年、保護者からの評価が低くなっている。指標が分かりにくいのではないだろうか。 ○年度末の学校日より等に、特別支援体制について成果と課題を記載する。	・アンケートの問いを、保護者や地域の方々が評価しやすい文章に変更する。	85%	
児童												
保護者	6	31	8	1	13							
地域住民												
保護者・ 地域との 連携	保護者や地域の人々とのふれあいを通して、信頼関係を確立している。	教職員	4	9	0	0	0	A	・地域、保護者の期待に応える教職員をめざす必要がある。 ○ホームページを活用し、情報発信の機会をさらに増やすよう努める。	・学校での児童・生徒の様子がよく分かる。 ・より多くの人に知ってもらうために、多くの人が利用する場所に掲示すればよい。 ・学校便りは保健センター等で見ることができる。また、せとうち交流館では町内の学校の学校便りを全て読むことができる。 ・地域参観日や交流会、地域のことを学ぶ活動がある。 ・地域に伝わる行事等を残していきたい。中学校と老友会・寿会が交流をもち、文章に残すような工夫をこれからも	94%	
	児童											
	保護者	14	38	4	0	3						
	地域住民											
	「学校だより」や「学級だより」等の内容は適切である。	教職員	6	7	0	0	0	A				97%
		児童										
		保護者	14	40	2	0	3					
		地域住民	13	12	1	0	0					
施設設備	校舎内外の美化が充実している。	教職員	5	8	0	0	0	A	・古くなった手洗い場を新しくしてもらった。 ○時間いっぱい掃除するよう指導していく。 ○安全点検は複数の目で見ると		98%	
児童	74	12	0	0								
保護者	26	26	3	1	3							
地域住民	20	6	0	0	0							